

# SPARQLthonの紹介 SPARQL本の宣伝

岡別府 陽子  
@OKB\_P

2015/10/27

# 自己紹介

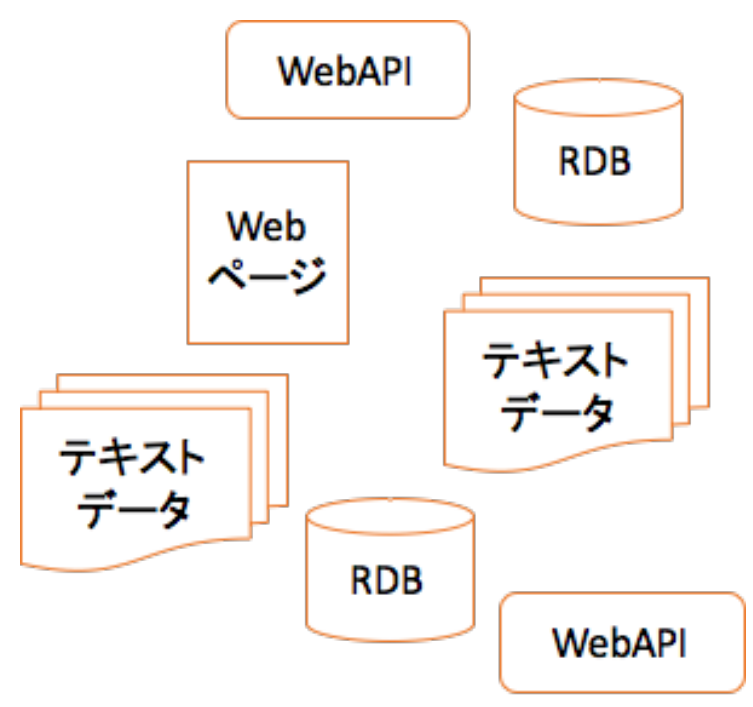
- ・ 岡別府 陽子 (おかべっぶ ようこ)
- ・ フリーランスのWeb系エンジニア
- ・ 開発言語: Java, JavaScript, Rubyも少々
- ・ 研究機関のデータベース統合案件を担当することが多く、ここ数年はバイオ系データベースのセマンティックWeb化を推進している

# SPARQLthonとは

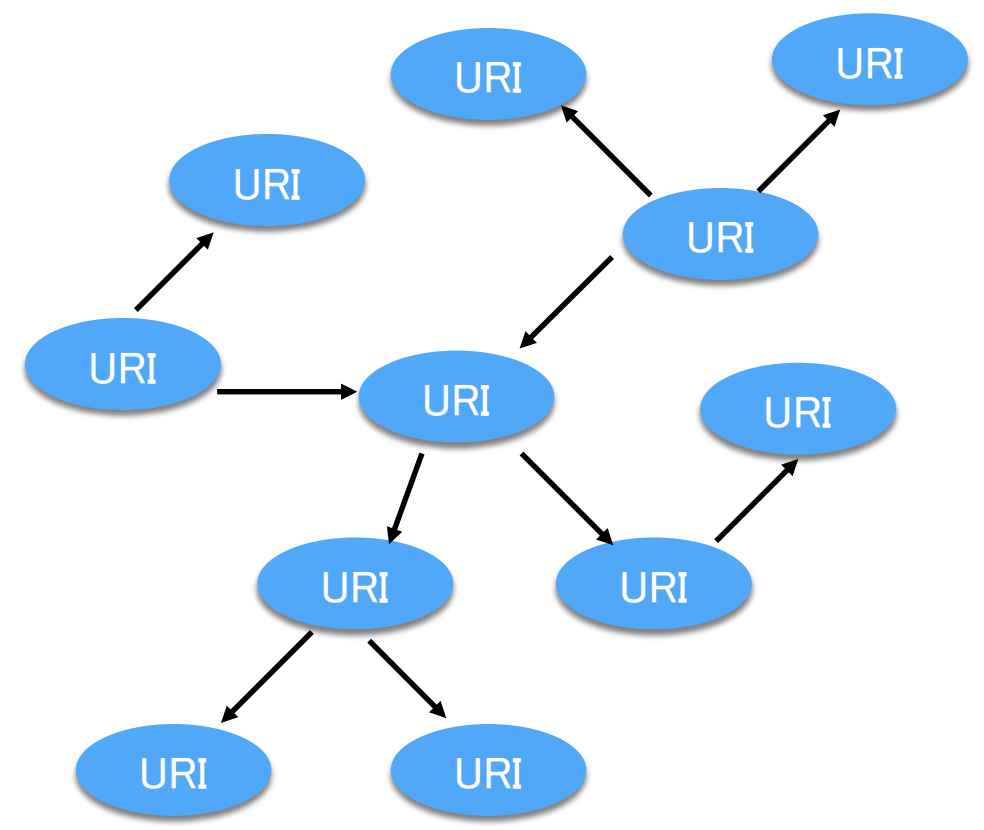
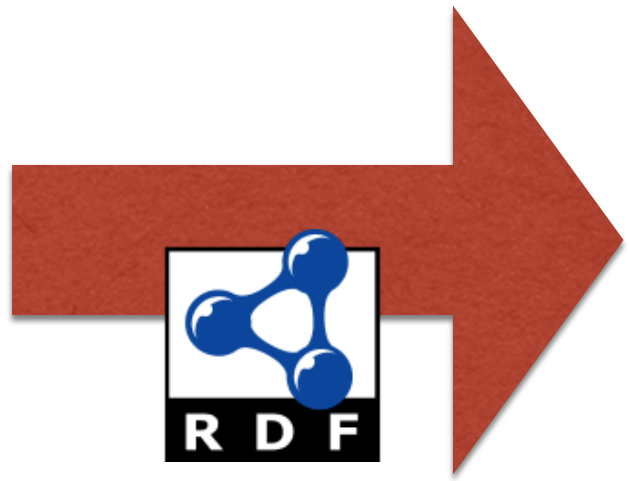
- ・ SPARQL + (hacka)thon = スパークルソン
- ・ 毎月1回開催。開催場所は千葉、静岡、東京など不定
- ・ ゲノム情報など生命情報関連のデータのRDF化、オントロジー構築、SPARQL関連技術の向上を目指す
- ・ <http://wiki.lifesciencedb.jp/mw/SPARQLthon>

ゲノム(遺伝子)情報、たんぱく質、生物分類、実験情報、化合物データ等の様々なデータが色々な形式で公開されている。それぞれのデータは個別に検索する必要がある。

RDF化することで SPARQLを使って各種データを横断的に検索することができるようになる。



URIの付与  
オントロジー作成



横断的なWebアプリケーションの開発

# SPARQL本発売のお知らせ

日本語による  
SPARQL解説書が登場！！

発売予定：11月上旬  
出版社：インプレスR&D  
電子版 + 紙版

第1章 なぜSPARQLが必要なのか？

第2章 SPARQLを支える技術

第3章 SPARQLの基本

第4章 SPARQLの言語仕様とクエリ

第5章 アプリケーション開発

第6章 クックブック

